



第53回卒業証書授与式 卒業生45名 未来へ羽ばたく

先日(3月1日)、卒業生45名が3年間の高校生活に別れを告げ、社会人の仲間入りをしました。一人ひとりが立派に学習活動や部活動等に取り組み、本校を巣立っていきました。最後は、笑顔と涙で保護者、後輩、教職員の見守る中「学び舎」にお別れの一礼をして、去って行きました。

これからの新しい出会いを大切に、新しい事への挑戦に立ち向かってください。

今後のご活躍とご精進に期待しています。



ビジネスに対する心構え 校長 谷奥 憲夫

商業科目の学習において、知識・技能・実践力が身に付き、学習到達目標が達成されたとしても、何とも「絵に描いた餅」のようで、必ずしも満足できる(空腹を満たす)ものとはなっていない。平成14年度の商業部会調査研究委員会でもとめた「企業実態調査」によると、簿記会計関係の資格取得について、アンケート調査結果では高い理解と評価をしている。しかし、企業での即戦力としては、高校レベルでの資格取得を含めた、専門的知識を必ずしも企業側は求めている。その理由としては、高校での資格取得が実業界での業務活動実態と必ずしも一致していないこと。入社前後の新入社員研修で教育訓練することで対応でき、初めから難しい仕事や専門知識を必要としていない、入社後徐々に訓練し必要な知識や技術を身に付けさせることで、十分にに対応できること。むしろ大切なのは、専門知識より職場での上司や同僚とのコミュニケーションが図れて、休まない、遅刻しない、健康で明るくあいさつや返事ができる。電話対応や接客などの接遇マナーがしっかり身に付いていることが一番肝心なことである。すなわち、専門高校での単なる(形式的な)知識や技能、資格取得などの学習の成果では、企業としては満足していない。社会人としての心構えや日常生活のマナー、将来のビジネスに携わるスペシャリストに必要な、望ましい人間関係、社会性などの「ビジネスの基礎・基本の能力」と企業経営に対する正しい考え方(ワンマン経営により、倒産する会社が多いことなどから)をインターンシップなど、より実践的な教育を行い、しっかりと身に付けさせることが必要である。

企業が求める人材(「企業実態調査部会」アンケート調査結果から抜粋)
責任感 61.3% 明朗快活 60.1% 礼儀 40.5% 向上心 35.6%
協調性 35.0% 誠実 19.6% 忍耐力 13.5% 創造性 11.0%
専門的能力 8.6% 社交性 6.1%

就職・進学に大健闘!!

	卒業生数	進学			就職				就職・進学 予定者
		大学	短大	学校専門	町内	滝川職 安管内	道内	道外	
3A	21	3	4	3	0	8	1	0	2
3B	24	2	2	7	0	9	3	0	1
合計	45	5	6	10	0	17	4	0	3

進学は2年ぶりに国公立大学合格者が出たほか、昨年の東北学院大学に続き、東海大学への合格者を出すなど、本州の有名私立への実績を残しました。就職は、求人状況が若干回復したとはいえ、まだまだ厳しい状況の中、昨年の100%(16年3月現在)にせまる就職決定率88%(3月16日現在)と健闘を見せました。

- 卒業生からメッセージ -

山賀沙野香さん(斜里中出身)

- 北海道教育大学旭川校へ進学 -

高校の3年間では、とても多くの人に支えられていると感じました。そんな多くの友達や先生方との関わりの中で、私は新しい夢を見つけることができました。これからその夢を叶えるため、人と人との繋がりを大切に、頑張っていきたいと思っています。

在学中は バレー部キャプテンとして活躍し、各種検定にも挑戦し、卒業式には産業教育振興中央会長賞を受賞しました。



体験記 - 除雪ボランティア -

数年前から本校が行っている除雪ボランティアに、今年度は私たちバレー部が参加しました。あいにくの天候となっ



てしまいましたが、いつも私たちを応援してくださっている妹背牛町民の方々の力になることができればと思い、一生懸命頑張りました。今年は、例年に比べ雪が非常に多く、作業は大変でしたが、日頃の感謝の気持ちを込めて、約2時間除雪に精を出しました。また、このような機会があれば、積極的に参加していきたいです。(2A 三浦亜野)

沖縄に関する調査学習(BM:総合的な学習の時間)



総合的な学習の時間が開始されて3年目の今年は、大テーマ「沖縄と経済活動」のもと4~5人のグループに分かれて、約3ヶ月間にわたり調査研究活動を進めてきました。一人一人が積極的に取り組んできた学習の成果をグループで協力してプレゼンテーションし、次年度の見学旅行予定地である沖縄への理解を互いに深め合いました。



<発表テーマ>

- ・沖縄と米軍基地
- ・沖縄の特産物
- ・沖縄の復興と経済
- ・沖縄の観光と経済発展
- ・沖縄の経済と私たちの生活との関わり
- ・沖縄のさとうきびと北海道のビート
- ・沖縄のマーケティング in 食
- ・沖縄の人たちの生活

お世話になりました 教職員の異動

- 小松 裕美 教諭(滝川高校定時制)
- 小野寺郁成 期限付教諭(苫前商業高校)
- 前林ひろ子 実習担任教諭(深川東高校)
- 西村 欣也 事務長(稚内養護学校)
- 玉川 邦彦 業務主任(定年退職:4月より非常勤勤務)

4月行事予定

- 8日 前期始業式・入学式
- 11日 身体測定・1年刈インテ-ション
- 12日 対面式・歓迎行事
- 14日 進路希望調査
- 15日 結核、心電図検査
- 21日 3年進路刈インテ-ション
- 23日 PTA総会
- 3年進路保護者説明会
- 26日 1年宿泊研修(~28日)